



31

A

箱ひげ図(1)

氏名

組 番 得 点

50

- 1** 〈四分位数〉 次のデータは、生徒11人の家から学校までの通学時間を調べたものである。このデータの最小値、最大値、四分位数を求め、下の表にまとめなさい。

8 10 16 14 5 20 8 23 18 13 7 (単位：分)

最小値	第1四分位数	中央値	第3四分位数	最大値

(単位：分)

1 (10点)

下の表に書きなさい。

- 2** 〈四分位数〉 次のデータは生徒14人が受けた30点満点の計算テストの得点を調べたものである。このデータの最小値、最大値、四分位数、四分位範囲、範囲を求め、下の表にまとめなさい。

20 25 16 18 29 30 20 23 15 30 23 28 26 18
(単位：点)

最小値	第1四分位数	中央値	第3四分位数	最大値

四分位範囲	範囲

(単位：点)

2 (15点)

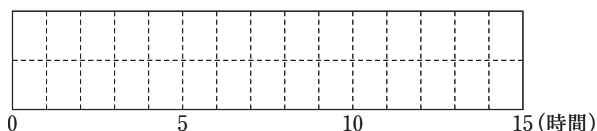
下の表に書きなさい。

- 3** 〈箱ひげ図〉 次のデータは、生徒12人の先週1週間の家庭学習時間を短い順に並べたものである。これをもとに四分位数を求め、下の表にまとめなさい。また、箱ひげ図をかきなさい。

1 2 3 3 4 5 7 8 8 10 10 13 (単位：時間)

第1四分位数	中央値	第3四分位数

(単位：時間)



3 (各10点×2)

表と図をかきなさい。

〈重要用語と公式〉

(各1点×5)

- データの値を小さい順に並べて、値の個数が等しくなるように4つに分けたときの、3つの区切りの位置の値を〔①〕といい、小さい順に〔②〕、〔③〕、〔④〕という。
- 〔⑤〕
$$= (\text{第3四分位数}) - (\text{第1四分位数})$$



31

B

箱ひげ図(1)

氏名

組 番

得 点

50

答えは、下の度数分布表、ヒストグラム、表、図にそれぞれかきなさい。

(各8点×4)

1 次のデータは、生徒15人のハンドボール投げの記録を調べたものである。

25、18、9、13、7、22、28、30、12、26、
15、32、35、22、14 (単位：m)

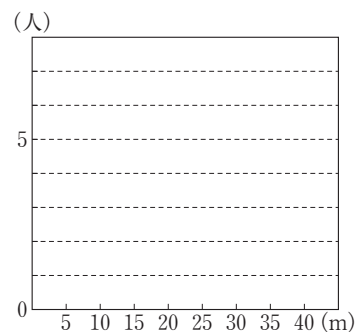
このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 右の度数分布表に整理し、ヒストグラムをかきなさい。

(2) 最小値、最大値、四分位数、四分位範囲、範囲を求め、下の表にまとめなさい。また、箱ひげ図をかきなさい。

階級(m)	度数(人)
以上 未満	
5～10	
10～15	
15～20	
20～25	
25～30	
30～35	
35～40	
合計	15

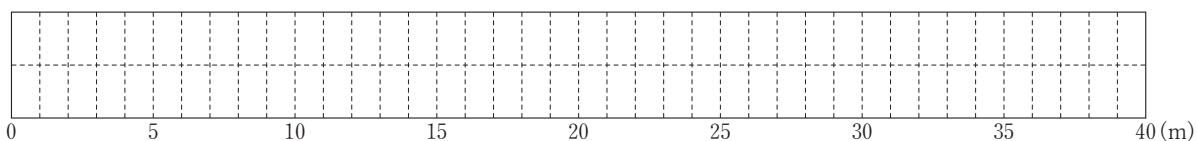
※度数分布表、ヒストグラム、表、図、それぞれ各8点



最小値	第1四分位数	中央値	第3四分位数	最大値

四分位範囲	範囲

(単位：m)



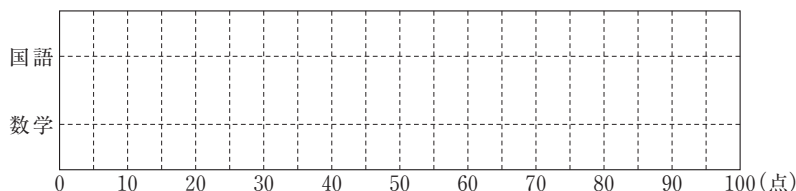
答えは、下の図や解答欄にそれぞれかきなさい。

((1)各4点×2、(2)10点)

2 右のデータは、生徒10人の国語と数学のテスト(100点満点)の得点の記録である。このとき、次の問いに答えなさい。

国語 65、78、90、85、80、67、76、61、74、55
数学 90、63、48、95、35、74、92、50、63、67 (単位：点)

(1) 国語と数学のテストの得点の記録の箱ひげ図をかきなさい。



(2) データの散らばりの度合いが大きいのは、国語と数学のどちらか。そのように考えた理由も答えなさい。
散らばりの度合いが大きい科目〔 〕

(理由)



32

A

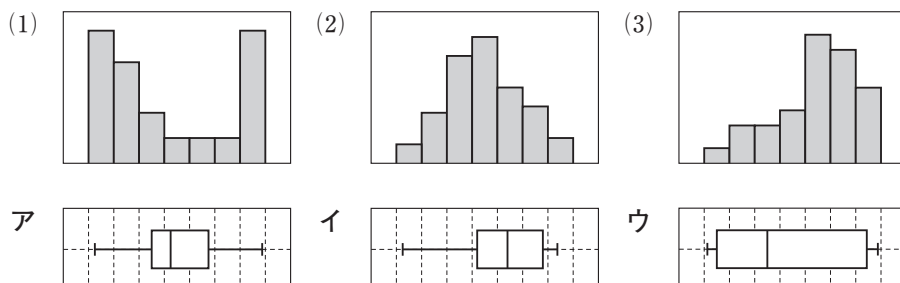
箱ひげ図(2)

氏
名

組 番 得 点

50

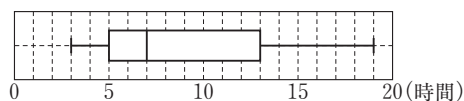
1 〈箱ひげ図とヒストグラムの関係〉 次の(1)～(3)のヒストグラムに対応する箱ひげ図を、ア～ウの記号で答えなさい。



1 (各10点×3)

(1)	
(2)	
(3)	

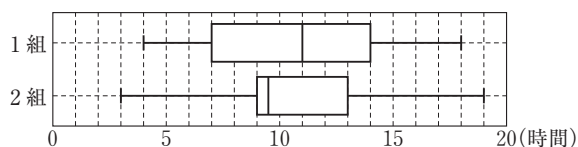
2 〈箱ひげ図の読みとり〉 次の箱ひげ図は、生徒40人の先週1週間の部活動の時間を表したものである。次のア～エのうち、この図から読みとれる内容として正しいものをすべて選びなさい。



- ア 第1四分位数は3時間である。
 イ 平均値は8時間である。
 ウ 四分位範囲は8時間である。
 エ 半数以上の人々が6時間以上部活動をしている。

2 (10点)

3 〈複数の箱ひげ図の比較〉 次の箱ひげ図は、1組15人と2組15人の1か月の読書時間を表したものである。次のア～エのうち、この図から読みとれる内容として正しいものを1つ選びなさい。



- ア 四分位範囲は1組より2組の方が大きい。
 イ 平均値は1組より2組の方が大きい。
 ウ 8時間以下の人々は、2組より1組の方が多い。
 エ 11時間の人は、1組より2組の方が多い。

3 (10点)



32

B

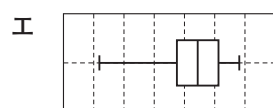
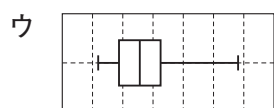
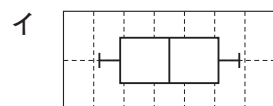
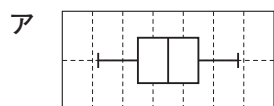
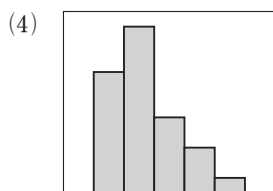
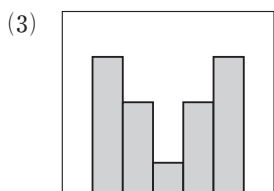
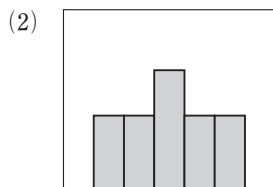
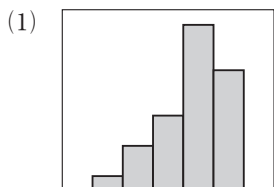
箱ひげ図(2)

氏
名

組 番 得 点

50

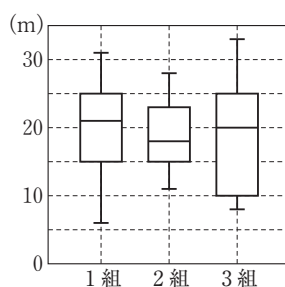
1 次の(1)～(4)のヒストグラムに対応する箱ひげ図を、ア～エの記号で答えなさい。



1 (各5点×4)

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

2 右の箱ひげ図は、1組30人と2組30人と3組30人のハンドボール投げの記録である。この箱ひげ図から読みとれることとして、次の(1)～(5)は正しいといえるか。「正しい」、「正しくない」、「このデータからはわからない」のどれかで答えなさい。



2 (各6点×5)

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

- (1) 範囲も四分位範囲も、3組より2組の方が大きい。
- (2) 3組の平均値は20mである。
- (3) 1組と2組で15mの人数は等しい。
- (4) 13m以下の人数は、1組より3組の方が多い。
- (5) 1組で15m以上25m以下の人数は15人以上である。